

心臓植込みデバイス治療のセミナー開催

まえかわ まさき
臨床工学科 主任 前川 正樹



心室細動や心室頻拍といった重症不整脈、重症心不全には植込み型除細動器（ICD）、心臓再同期療法機能付き ICD（CRT-D）といった植込み型の医療機器が適応になる場合があります。当院は那覇市内唯一の ICD 認定施設です。平成 29 年 4 月 8 日（土）著名な国立循環器病研究センター 野田 崇先生をお招きし、当院循環器科前田医師、臨床工学科前川技士らも講演を行い、ICD・CRT-D の設定方法について県内外の技士らでディスカッションを行いました。最新の医療機器は性能が高い反面、複雑な部分も増え、慎重な設定が求められます。当院では常に最新の医療技術を取り入れ、患者様に安心して治療を受けていただけるよう努めています。

法について県内外の技士らでディスカッションを行いました。最新の医療機器は性能が高い反面、複雑な部分も増え、慎重な設定が求められます。当院では常に最新の医療技術を取り入れ、患者様に安心して治療を受けていただけるよう努めています。



健康せいかつ図書室 利用時間変更のお知らせ

平成 29 年 5 月より、健康せいかつ図書室の閉室時間を 17：30 から 17：00 に変更させていただきます。ご利用の皆様にはご迷惑をおかけ致しますが、ご了承願います。

利用時間
月～金 9：00～12：30 13：30～17：00
土 9：00～12：30



医療法人おもと会
大浜第一病院

☎ 900-0005
沖縄県那覇市天久 1000 番地
TEL (098) 866-5171
FAX (098) 864-1874
WEB <http://www.omotokai.or.jp/ohama1/>



編集後記 Text: 大腸肛門外科 仕垣 幸太郎

新年度が明けて2ヶ月が経ちました。今回の「笑顔」で紹介された初期研修医の先生達も病院での仕事に慣れ始めイキイキと多くのことを吸収しております。私たち職員も彼らを見ながら、自分の働きはじめを思い出し初心にかえり、患者様のための医療を提供すべく努力してまいりたいと思います。

笑顔

スマイル

6月号 | 毎月1日発行〈第87号〉
2017年6月1日(木)
発行 大浜第一病院 広報委員会
発行責任者: 大城 康一

〒900-0005
沖縄県那覇市天久 1000 番地
TEL.(098)866-5171
FAX.(098)864-1874
<http://www.omotokai.or.jp/ohama1/> 大浜第一病院HP



内視鏡センター長
いしのみね まさと
伊志嶺 真達

「コールドポリペクトミー」?

意を決して受けた大腸内視鏡検査・・・担当医から「ポリープがありましたよ」と言われ、「えー!! がんとかじゃないですよね?」と驚く被験者。「大丈夫です、ちゃんと切除しましたから」と担当医。ホッと安堵する被験者の方々を多く経験します。胃ポリープは放置（経過観察）と医師はよく表現します）しておいてもよいことが多い傍らで、大腸ポリープは放置しておくといずれ大きくなって大腸がんになることがあるため、初期の段階で切除することが望ましいです。

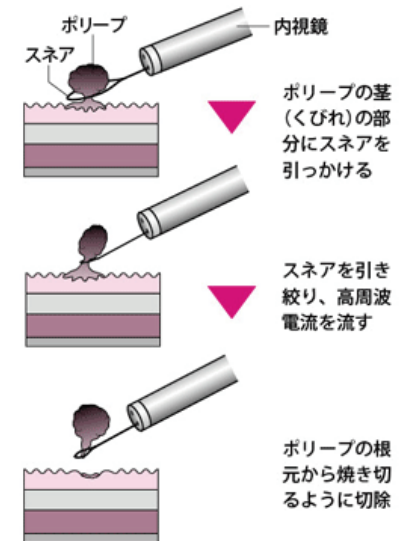
大腸がんは本当に増えており、いずれは男女共がんの罹患率第一位を占めると言われております。要因は多々ありますが、特に沖縄県民は残念ながら全国平均よりも大腸がんになる割合が高く年々増加しております。以前から言われている高脂質高タンパクの食生活文化が大いに関連しているのでしょう。

大腸ポリープの切除術は以前は大きさ 5mm 以上は 1 泊 2 日の入院治療を当院消化器内科では始めてきました。大きなポリープほど切除後の出血や腸管穿孔（切除時に腸に穴が開いてしまうこと→緊急手術が必要となることもあります）といった合併症が生じる恐れがあるため大事をとっての入院による経過観察が必要となるためです。なるべく合併症を減らすにはどうするべきか? 10mm 未満のポリープなら入院せずとも日帰りで切除可能な技術がタイトルの「コールドポリペクトミー」で、これは通常 5mm 以上のポリープは電流を流して焼きながら切除してきた通常方法と変わり電流を流さずに切除を行うというものです。これにより術後の出血や穿孔といった怖い合併症を減らすことが可能となりました。‘熱い’電流を使用しないので「コールド」です。現在、当院消化器内科では積極的に施行しております。なるべく入院しなくて済むように日々切磋琢磨して我々消化器内科医は技術を向上させておりますが、10mm 以上の大きなポリープは切除後の合併症発症率が増えますのでさすがにこれまで同様入院管理による治療が必要となります。またポリープの形や数によっても治療方針は変わりますので担当医と詳しくご相談して頂きたいと思ます。

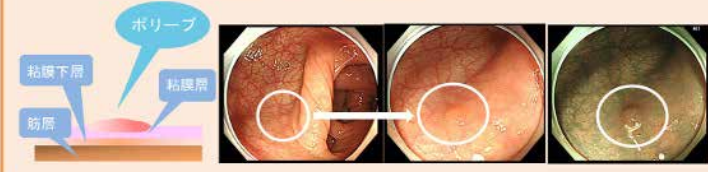
「クリーンコロノ（ポリープのない綺麗な大腸）」が理想的であり、大腸がんが特に多いと言われる沖縄県のがん撲滅を当消化器内科は目指していきますので皆様、まず一度は大腸内視鏡検査を受けて下さいませ!

●茎やくびれのあるポリープの切除に有効なポリペクトミー

内視鏡先端に装着したスネアを茎のあるポリープの根元に引っかけて一気に焼き切る。



① ポリープを見つけたら、まずよく観察します。



② 病変の根元にスネアという金属製の輪をかけます。



③ ポリープより一回り大きく、正常粘膜まで含めた範囲を絞扼、切除します。



新任医師 初期研修医 紹介



4月から大浜第一病院放射線科で勤務となりました森田 光です。
専門は画像診断です。患者さまのお役に立てるよう頑張りますので、
宜しくお願い致します。

放射線科 **もり た ひかる**
森田 光



この度大浜第一病院に来ました儀間と申します。
まだまだ未熟者ですが、手の外科専門として皆様のお役に立てる
ように努力していきますので、どうぞ宜しくお願いいたします。

整形外科 **ぎ ま と も た**
儀間 朝太



研修医1年目の岡田 祥一と申します。
以前は海外にて医療に従事しておりました。日本に帰国し、初期研修医からのスタートですが、
海外での経験を活かし、患者様に心から安心して医療を受けていただける医師になれるよう、
意識を高く持って精進していこうと思っています。

初期研修医 **おかだ しょういち**
岡田 祥一



研修医1年目の伊川 麻友と申します。
研修医という立場ではありますが、医師として社会に出ることに対する不安と緊張でいっぱい
です。これから2年間大変なこともたくさんあると思いますが、皆様のご指導のもと、研修に
励みたいと思います。どうぞよろしくお願いたします。

初期研修医 **いかわ まゆ**
伊川 麻友



研修医1年目の水本と申します。
北海道出身、琉球大学を卒業しました。人も地域も温かい沖縄で、日々精進していきたいと
思っておりますので、ご指導の程宜しくお願い致します。また、同期の皆さん、2年間の
研修生活共に頑張りましょう。

初期研修医 **みずもと さゆり**
水本 小百合



研修医1年目の前原 大地と申します。
4月から晴れて研修医となりました。今はまだ不安でいっぱいですが、それ以上に目の前に
広がる新たな世界に大きな希望を抱いています。不慣れな事が多くご迷惑をお掛けすること
になると思いますが、ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願いたします。

初期研修医 **まえはら だい ち**
前原 大地



セルフケア・カレッジ レポート

4月25日(火)に当院のふれあいホールにてセルフケア・カレッジ(健康講演会)が開催されました。「膝のいたみについて」と題して膝関節外科部長 仲間 靖医師が講演を行いました。50歳以上の約半数が訴えていると言われていた膝の関節症ですが、歩行の際や階段の上り下りなどで膝の痛みを感じた事はありませんか?心当たりがある方は変形性膝関節症の疑いがあります。症状としては動作時に痛みを感じたり膝に水が溜まったりします。講演会ではこの症状の治療法を紹介していました。保存的治療の説明だけでなく、手術治療の紹介や予防、生活指導の話もあり、参加された皆様は興味津々に講演を聞かれていました。とても有意義な講演会になったと思います。



これらの詳しい内容をご覧になりたい方は、健康せいかつ図書室(1階)にて講演会の動画を視聴できますのでぜひご利用下さい。



セルフケア・カレッジは毎月第4火曜日に開講しており、今月は27日(火)の13時から消化器外科部長 高江洲 享医師が講演を行います。病院スタッフ一同、あなたの健康管理の力となります。セルフケア・カレッジへのご参加をお待ちしております。

排便・痔の悩み110番

大腸肛門外科 ホットライン開設

大腸肛門外科 科長 **しがき こうたろう**
仕垣 幸太郎

痔や排便障害にどのくらいの方が悩んでいるのでしょうか?

痔は成人の3人に1人とされています。便秘や便漏れは、日本で約500万人ずつ患者がいるとされています。しかし、病気が病気だけに身近な人に相談しづらい、病院に行きづらいと思ってしまうそのままになっていませんか?これらの病気は決して命に関わることはありませんが、放っておくと徐々に悪化し、生活の質(QOL)を落としてしまいます。可能であれば早期に相談をしていただきたいと日々考えておりました。

この度、大腸肛門科ホットラインを開設いたしました。日常生活の中で排便に関わる悩みやおしり(肛門)付近の違和感を感じた際に、病院受診をせずとも電話で相談できるようになりました。お気軽にご相談ください。経験豊富なスタッフが対応いたします。

070-5537-8038 相談時間 平日8時30分~17時30分

※外来予約や各種予約の変更などの内容は098-866-5171(代表番号)へおかけください

対応スタッフ

医師 **仕垣 幸太郎**

看護師・認定排泄ケア専門員(コンチネンスリーダー)
専門分野: 排便障害、肛門疾患
平良 さやか

病棟看護師
専門分野: 仙骨神経刺激療法
前栗蔵 未来・屋良 伸吾

便秘がづらい、便漏れをしてしまった...などでお悩みの方、まずはお電話ください。解決への道標となるかもしれません。

特殊な治療ですので手術後に不安な点、疑問点が出てくると思います。是非ともご相談ください

